

日本骨髄バンクの現状（平成 25 年 10 月末現在）

	9 月	10 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,869	3,419	439,024	595,138
患者登録者数	240	282	2,954	40,091
移植例数	128	117	—	16,200

■10月の年齢別ドナー登録者数（現在数）

10代	3,069人
20代	71,630人
30代	151,684人
40代	169,390人
50代	43,251人

■9月の20歳未満の登録者 308人

注)平成24年7月より集計方法が変わりました。

■10月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム/940人、献血併行型集団登録会/2,274人、集団登録会/127人、その他/78人

注)数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 骨髄バンク推進月間について

10月の骨髄バンク推進月間の期間中、全国各地で様々なドナー登録会やイベント、講演会が開催され、日本骨髄バンクが後援・共催を行ったものは11カ所となりました。

10月5日（土）は、ライオンズクラブ 330-A地区の献血・骨髄移植推進イベントが新宿駅東口駅前で開催されました。当日は、雨の中、献血とドナー登録会、募金活動、ステージでPRが行われ、ドナー登録は10名に協力いただきました。

10月25日（金）は、国立競技場で「第1回骨髄バンクチャリティチームラン」が開催され、約150名の方が参加しました。90分のリレー方式で最長距離を走ったチームが表彰されました。当日は、マラソンランナーの浅井えり子さんも骨髄バンクのタスキを付けて走り、PRを行いました。

10月26日（土）、27日（日）は滋慶学園グループの骨髄移植推進キャンペーンミュージカル「明日への扉」が赤坂ACTシアターで上演され、2日間で約2,500名の方がご覧になりました（9月27日、28日は大阪NHKホールで約2,800名が観劇）。このパンフレットへの掲載や公演中に骨髄バンクのPRを行っていただき、公演終了後は、出演者、スタッフが募金活動を行いました。

2 「骨髄バンク推進全国大会 in 千葉」を開催しました

11月9日（土）、千葉市の京葉銀行文化プラザ音楽ホールにおいて「あなたにしか救えない、命のために」をテーマに「骨髄バンク推進全国大会 in 千葉」を開催し、全国から約420人の方々が来場されました。

第一部では、厚生労働省、千葉県、千葉市、日本赤十字社などご来賓の方々から祝辞をいただいた後、ご支援ご協力をいただいている企業・団体や長年にわたり骨髄バンク事業に貢献いただいている地区普及広報委員、説明員の代表の方へ感謝状・表彰状の贈呈が行われました。

第二部では、「コーディネート模擬体験」をテーマに、患者さんと適合したという通知が届いてから提供までのドナーコーディネートの流れをロールプレイング形式で再現しました。来場者にコーディネートを疑似体験していただき、理解を深めていただける機会となりました。

第三部ではゲストにお迎えした浅野史郎さんの講演と、骨髄バンク普及大使として支援していただいている佐々原聖子さんのミニコンサートを行いました。



開催に当たりご支援、ご協力いただいた関係者の皆様に心より御礼申し上げます。来年は9月13日（土）に福島市で開催予定です。

3 WMDAの骨髄バンク認定更新について

WMDAの認定更新が認められ、10月17日にミネアポリスで開催されたWMDA会議において認定証が授与されました。ただし、今後、改善を要する点などの指摘事項が通知される予定で、例えばドナー確認検査までのコーディネート期間短縮への取り組みが想定されます。この通知を受けて、4年後の認定更新に向けて課題に取り組む所存です。

4 平成 25 年度 説明員研修会の実施について

平成26年1月19日の東京を皮切りに、全国8カ所で説明員を対象に研修会を実施予定です。説明員の皆様には別途ご案内状を送付します。

- 関東地区 1月19日(日)13:00~15:30、人事労務会館(品川区大崎)
- 近畿地区 1月25日(土)13:00~15:30、大阪市立総合生涯学習センター(北区梅田)
- 新潟地区 2月1日(土)13:00~15:30、新潟市総合福祉会館(新潟市中央区)
- 中四国地区 2月8日(土)13:00~15:30、岡山総合福祉会館(岡山市北区)
- 九州地区 2月15日(土)13:00~15:30、福岡アスクビル(福岡市博多区)
- 北海道地区 2月22日(土)13:00~15:30、道民活動センター(札幌市中央区)
- 東北地区 3月1日(土)13:00~15:30、仙台市市民活動サポートセンター(仙台市青葉区)
- 中部地区 3月15日(土)13:00~15:30、名古屋能楽堂(名古屋市中区)

5 骨髄バンク支援コピー機の紹介

OA 機器商社の株式会社ネクストウェーブ静岡により、コピー機のカウンター料金の売上に連動した骨髄バンクへの寄付がスタートしました。

寄附の名称は「あいカウント」(商標登録出願中)。同社のコピー機を導入した企業や団体がいつもと同じようにコピーすることで自動的に骨髄バンクを支援できる仕組みです。カウンター収益から1枚につき0.2円が骨髄バンクに寄付されます。

導入についてのお問い合わせは、株式会社ネクストウェーブ静岡 0120-536-999、あいカウント実行委員会 <http://www.i-count.jp/>

6 「第9回研音チャリティーオークション」が開催されました

10月21日から27日まで、俳優の唐沢寿明さんや竹野内豊さんなど研音に所属する俳優、歌手の皆様のご協力を得て「第9回研音チャリティーオークション」が開催されました。オークションには14点が出品され、落札価格は全て当法人へご寄付いただきました。出品いただいた研音所属アーティストを始め、研音グループの皆様、そしてオークションにご参加いただいた多くの皆様に御礼申し上げます。



7 「2013 LIVE FOR LIFE 音楽彩～本田美奈子. メモリアル～」開催

11月3日（祝日）、「2013 LIVE FOR LIFE 音楽彩～本田美奈子. ～メモリアル～」が東京・日本橋三井ホール(CORED0室町)で開催されました。毎回参加されている坂本冬美さん、松本伊代さん、早見優さんをはじめ、昨年から参加している『AKB48』の高橋みなみさん、今回初参加の華原朋美さん等の出演者が本田美奈子. さんへの思いを語り、歌を披露しました。また松本伊代さん、華原朋美さん他からは11月9日に開催した骨髄バンク推進全国大会向けの応援メッセージをいただき、会場で映像が流されました。

8 コーディネーター養成研修会受講者募集（2期）＜追加募集＞について

先月号のマンスリーJMDPでお知らせしましたが、以下の地域において、急遽追加募集を行うこととなりました。

＜追加募集地域＞

◆北海道地区：札幌、函館

「募集要項」は当法人ホームページ (<http://www.jmdp.or.jp/>) でご覧いただけます。お知り合いや周囲の方でコーディネーターに興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、応募のお声掛けをお願いします。応募締切：平成25年12月18日（水）

9 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

以下の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は67施設です。

◆非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

・採取施設

松山赤十字病院

香川大学医学部附属病院

金沢大学附属病院

・移植診療科

同左 内科

同左 血液内科

同左 第三内科（輸血部・血液内科）、小児科

新規認定施設については、当法人ホームページ＞患者さんへ＞移植認定病院およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

10 当法人の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当法人事務局総務部までお申込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	11月21日（木）17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

11 骨髄採取前のドナーに対する健康上の確認について<コーディネーターの方へ>

骨髄採取前日（入院時）にドナーのCPK検査データに異常値（上昇）が認められ、骨髄採取が予定どおり実施できるかどうか検討された例が発生しました。ドナーが過度の運動をしたこと（1週間前にハードなトレーニングをして筋肉がこわばっている等）が原因と考えられました。原因が想定されたこと、入院日の夜間に検査データが下降傾向を示したことから、採取施設の見解をもとに危機管理担当医師等による協議の結果、幸い、予定どおり骨髄採取が実施されました。しかし、この間に移植施設では緊急で臍帯血を手配するなど、関係者に大きな影響を与えました。

2010年には、骨髄採取前日（入院時）にドナーのCPK検査データに異常値が認められ、骨髄採取が中止された例が2例発生しました。（2010年7月15日マンスリーJMDP参照）

日常行っていないような過度の筋肉運動をお控えいただくことについては、「ドナーのためのハンドブック」p27や「ドナー手帳」p14にも記載されています。これまでもお知らせしているとおり、コーディネーターからの説明の際には、運動によるCPK上昇により採取が実施できず、患者さんの治療に大きく影響することがあることを強調のうえ、入院の2週間前から入院まで筋肉運動（トレーニングや筋肉に負担のかかる作業など）は絶対に行わないようドナーにお伝えください。どうしても避けられない場合は、術前健診の際に医師に相談するようにしてください。

また、コーディネーターが骨髄採取の8～10日前にドナーの健康状態の変化や気になる点を確認する際にも、再度、筋肉運動（トレーニング等）自粛についての念押しをお願いします。

12 第19回コーディネーターブラッシュアップ研修会報告<コーディネーターの方へ>

11月9日、10日に千葉市で「第19回コーディネーターブラッシュアップ研修会」が開催され、全国からコーディネーター131名、コーディネーションスタッフ8名、地区事務局・中央事務局職員等41名が参加しました。1日目は骨髄バンク推進全国大会に出席し、骨髄バンク事業が多くの方によって支えられていることを再認識しました。2日目は①広島大学大学院医歯薬保健学研究院・小林正夫先生による講義「遺伝子と生命倫理」や②東京弁護士会・村上康聡先生による講義「ドナー候補者への説明と同意～その法律的な側面～」、③グループ討議を通して、よりよいコーディネートを行うための自己研鑽の必要性和造血細胞移植に関わるチームの一員としての認識を新たにしました。

13 連絡事項

◆年末年始の検体保存事業の受付について<移植施設・採取施設の医師の方へ>

年末・・・12月20日（金）までに東海大必着

※北海道・九州地区は12/18（水）までに、それ以外の地区は12/19（木）までに
 発送をお願いします。

年始・・・1月6日（月）採血・発送分から受付可能

◆年末年始の確認検査・再検査実施とSRL予約について<コーディネーターの方へ>

<年末>

ドナーがすでにHLA（DNA）の情報を持っているか否かにより、対応が異なります。
 どちらに該当するかは、地区事務局から申し送られますので、それに従って日程調整をお願いします。

① 確認検査（検査項目：一般血液検査とHLAビーズ法）

⇒ 12月25日（水）採血分まで

② 確認検査（検査項目：一般血液検査のみ）

⇒ 12月27日（金）採血分まで

③ 再検査

⇒ 12月27日（金）採血分まで

<年始>

① 確認検査、再検査

⇒ 1月7日（火）採血分から

<SRLの予約>

1月7日～8日採血希望の場合は、12月26日（木）14：00まで

◆確認検査項目（HIV抗原・抗体）の検査方法変更について<医師の方へ>

◇HIV抗原・抗体

測定機器・検査試薬の変更に伴い、平成25年12月6日（金）の確認検査実施分から、検査方法が下記のように変更になります。

検体量と結果の表現および適格性判定基準に変更はありません。

	新	旧
検査方法	CLEIA法	ELISA法